

## 《港と道路の連携》

# 平成19年度 国際物流基幹ネットワークの形成 に向けた取り組み

# 新名神高速道路に関する最近の取り組み (亀山JCT～草津田上IC間 約50km H20.2.23開通公表、最近の新名神に関する社会情勢)

【取り組み状況】・亀山JCT～草津田上IC間の開通予定を公表。

2007年11月21日 NEXCO西日本 記者発表(抜粋)

新名神高速道路(亀山JCT～草津田上IC間)が2008年2月23日に開通します  
～開通にあわせ、沿線の方々への感謝とご利用の促進のため『早期開通割引』を実施します～

## 1. 開通日時

2008年2月23日(土) 15時00分

## 2. 開通区間

新名神高速道路(亀山JCT～草津田上IC)

亀山JCT (三重県亀山市辺法寺町) から

草津田上IC (滋賀県大津市松ヶ丘) までの区間 (延長 49.7km)

## 7. 『早期開通割引』の内容

### 1) 割引対象区間

新名神高速道路 亀山JCT～草津田上IC

### 2) 対象期間

2008年2月23日(土)(開通日)から2008年6月30日(月)まで



## 最近の新名神に関する社会情勢

10月14日 紙上座談会 新名神高速道路の役割と課題(産経新聞掲載)

滋賀県 嘉田知事

関経連 下妻会長

NEXCO西日本 石田会長

◆渋滞、老朽化の名神の代替路線に期待 東西を結ぶ“大動脈”が始動◆

『つながらないのはもったいない』

※パンフレット参照

10月28日 紙上討論会 高速道路と物流に関する企業討論会(産経新聞掲載)

主要企業4社

日本ロジスティクスシステム協会

学識経験者

NEXCO西日本 関西支社長

産経新聞経済部担当部長 司会

◆近畿の高速道路の現状と課題◆

『求められる「定時性」「安定性」』

『名神の渋滞、老朽化に2ルート化を』

※パンフレット参照

11月21日

亀山JCT～草津田上IC間 開通記者発表

# 料金割引社会実験の紹介

【取り組み状況】 都市部の深刻な渋滞の解消、地域活性化の支援、物流の効率化(物流コストの引き下げ)に対して、高速道路ネットワークを極力有効活用する料金社会実験を実施しています。

## 本州四国連絡高速道路

- 深夜割引(神戸淡路鳴門自動車道)  
※H19.8.20より  
車種:大型車・特大車(但し、ETC車限定)  
時間帯:0~4時  
割引率:30%OFF

## 京都縦貫自動車道

## 名神高速道路等・阪和道等・京都縦貫道

- 平日夕方割引(名神高速道路等 米原IC~大津IC)  
(阪和道及び関空道 貝塚IC~有田IC等)  
※H19.8.20より  
車種:全車種(但し、ETC車限定)  
時間帯:15~17時  
割引率:30%OFF
- 通勤・深夜割引の追加導入(京都縦貫自動車道)  
※H19.8.20より  
車種:全車種(但し、ETC車限定)  
時間帯&割引率:0~4時(30%OFF)  
6~9時、17~20時(50%OFF)

## 名神高速道路等

- 深夜割引の拡大(名神高速道路 栗東IC~西宮IC、等)  
※H19.6.24より  
車種:全車種(但し、ETC車限定)  
時間帯:23~24時  
割引率:30%OFF
- ※H19.8.1より(追加)  
車種:全車種(但し、ETC車限定)  
時間帯:22~23時  
割引率:20%OFF

## 名神高速道路等

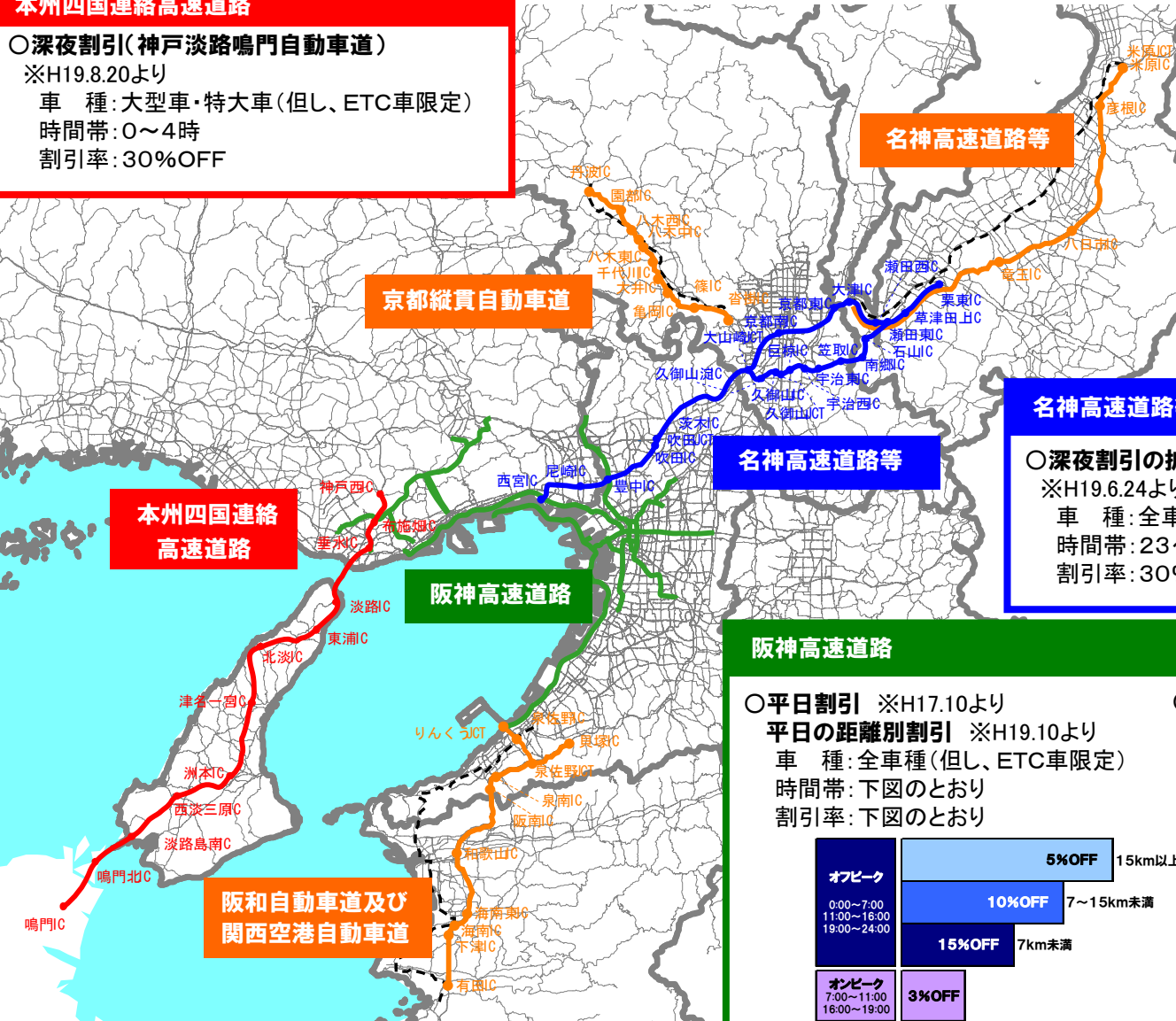
## 阪神高速道路

- 平日割引 ※H17.10より  
平日の距離別割引 ※H19.10より  
車種:全車種(但し、ETC車限定)  
時間帯:下図のとおり  
割引率:下図のとおり

- 土休日の距離別割引  
※東線・南線:H18.12、西線:H19.6より  
車種:全車種(但し、ETC車限定)  
時間帯:土休日の終日  
割引率:下図のとおり

オフピーク 0:00~7:00 11:00~18:00 19:00~24:00	5%OFF	15km以上
	10%OFF	7~15km未満
	15%OFF	7km未満
オンピーク 7:00~11:00 16:00~19:00	3%OFF	

阪神西線	5%OFF	15km以上
	10%OFF	7~15km未満
	15%OFF	7km未満
阪神東線・南線	10%OFF	15km以上
	20%OFF	7~15km未満
	30%OFF	7km未満



# 物流機能の強化に向けた料金割引社会実験（名神高速道路等）中間とりまとめ

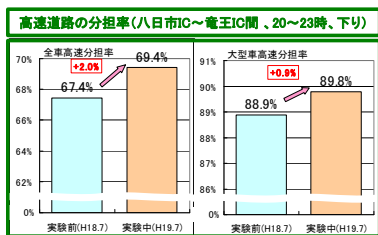
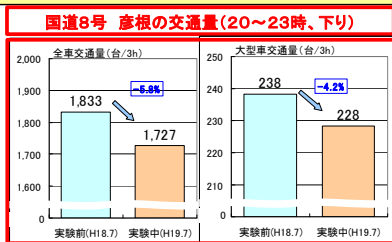
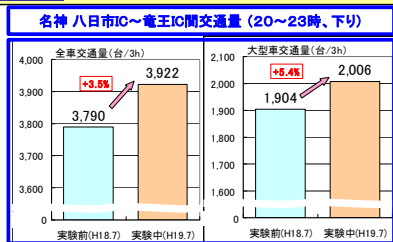
【取り組み状況】・物流の効率化を推進するための料金割引の導入に向けた社会実験を実施しました。

- ◆対象区間：名神高速道路(栗東IC～西宮IC等)
- ◆実施内容：①平成19年6月24日(日)より、23時～24時(3割引)を拡大  
②平成19年8月1日(水)より、22時～23時(2割引)を追加拡大



## ●断面交通量

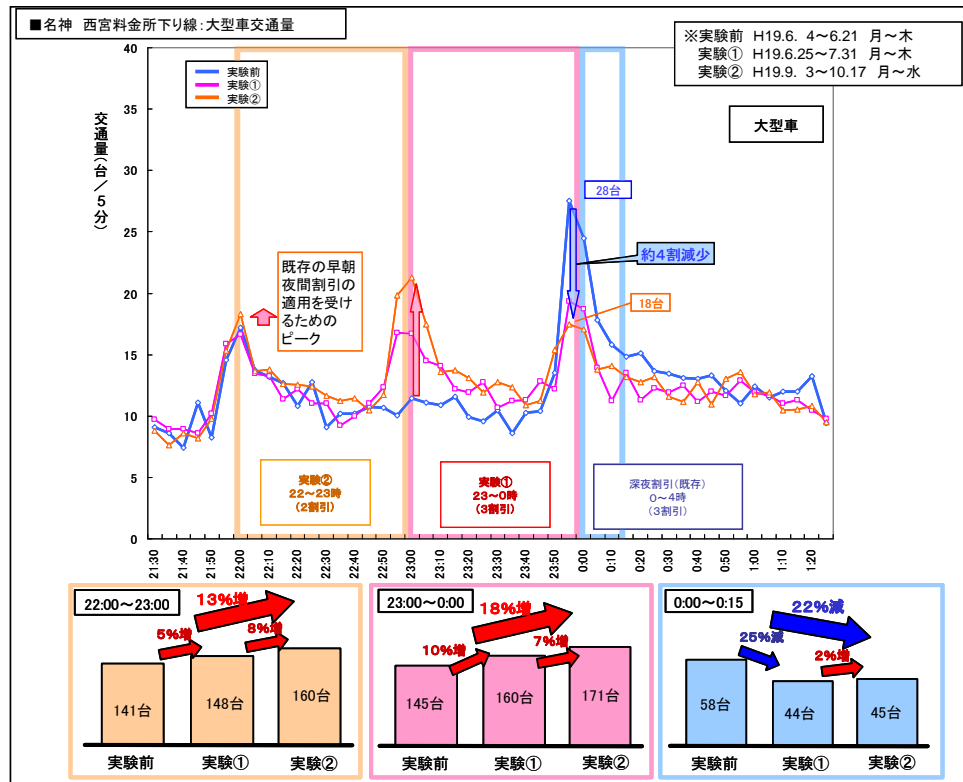
・深夜割引時間帯の拡大(23時～24時)により、八日市IC～竜王IC間の20時～23時の西宮方向の交通量は、実験前と比較して、**国道8号で約6%(106台/3h)減少**し、一般道の交通量削減に寄与。  
・また**名神高速道路で約4%(132台/3h)増加**し、その結果、**高速道路の分担率が約2%増加**



※実験前: H18.7.25～7.27  
実験中: H19.7.24～7.26  
※下り: 西宮方向

## ●終点料金所の交通量の変動

- ・割引時間帯の拡大により、ドライバーにとってより高速道路の利用が便利になり、時間によってバラツキがあった交通量が平準化。**ピーク時間帯(0:00～0:15)の大型車交通量が約2割減少**
- ・**拡充した割引時間帯(23:00～0:00)の大型車交通量が約2割増加**



## ●アンケート

・料金割引の社会実験は、**約6割が満足**し、その中の**約2割が「料金所手前での待機解消」**が満足している点としている。また、**約65%が今後の割引継続を支持**している。

# 物流機能の強化に向けた料金割引社会実験（本州四国連絡高速道路①）中間とりまとめ

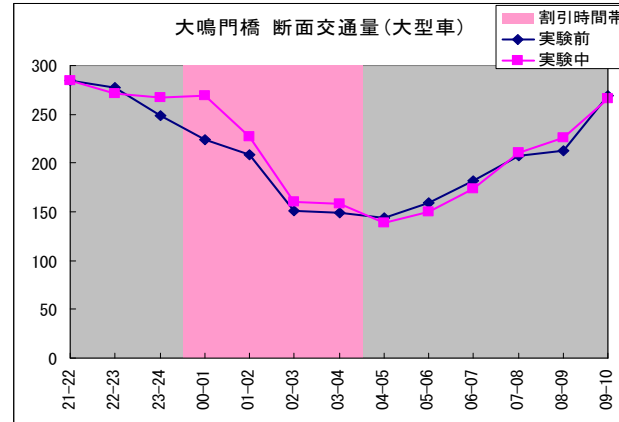
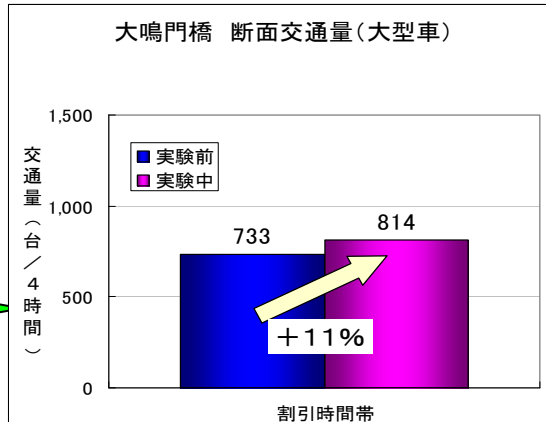
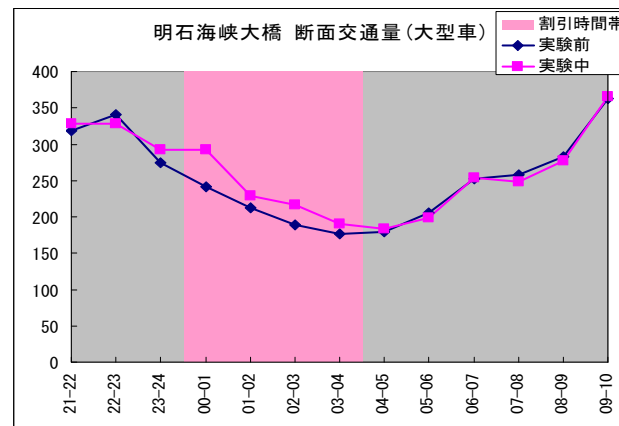
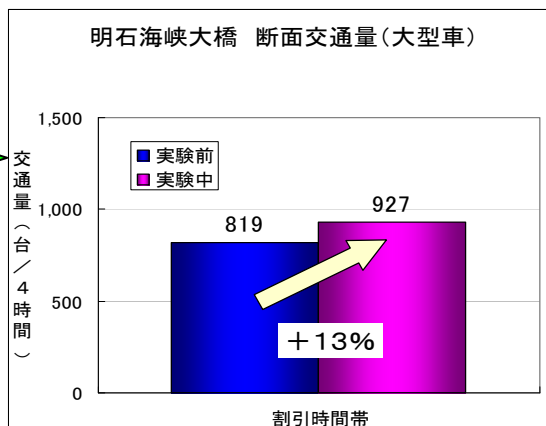
【取り組み状況】・物流の効率化を推進するための料金割引の導入に向けた社会実験を実施しました。

◆対象区間：本州四国連絡高速道路(神戸淡路鳴門自動車道等)

◆実施内容：平成19年8月20日(月)より、0時～4時、「大型車・特大車」、3割引

## 交通量の変動（神戸淡路鳴門自動車道）

割引時間帯(0-4時)において交通量が11~13%増加



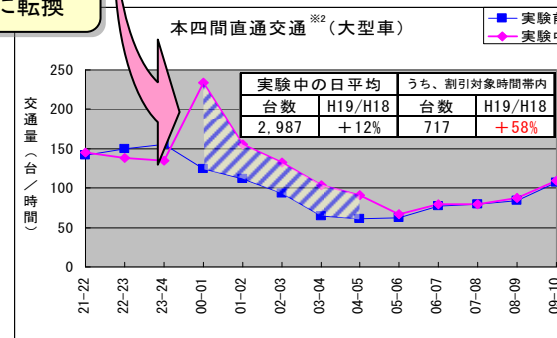
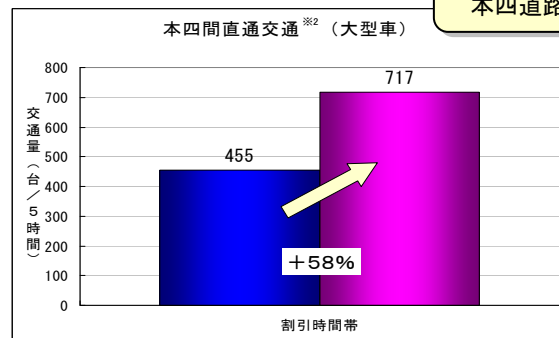
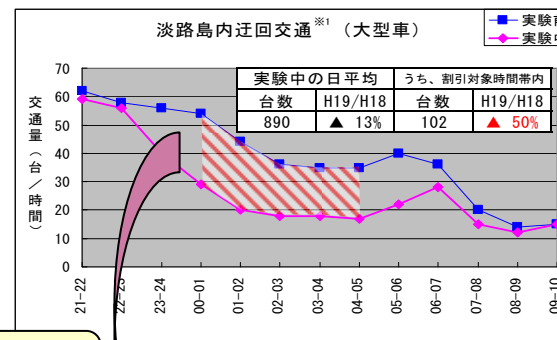
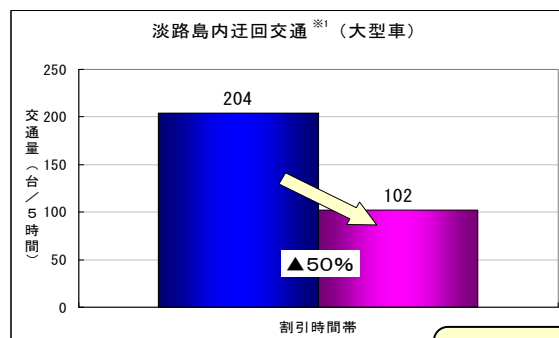
※) 交通流測定器(トラフィックカウンタ)のうち大型車の値

※) 実験前: H18.9.2~10.1

実験中: H19.9.1~9.30

## 淡路島内迂回走行への効果

淡路島内において一般道に迂回する交通が割引時間帯で50%減少し、一般道から本四道路への転換を促進



※1 淡路島迂回走行：本州—四国間の交通で、海峡部は本四道路を利用するものの、淡路島の（一部）区間は一般道を走行している車両

※2 本四間直通交通：本州—四国間の交通で、途中淡路島で一般道に降りることなく、全線を本四道路利用の交通

※）ETC走行データから抽出  
 ※）実験前：H18.9.2~10.1  
 実験中：H19.9.1~9.30